

アバグーレの幼稚園 レマ行政区 ダッサ・ズーメー郡 ベナン共和国

コトヌーから幹線道路を 200 キロほど北上し、ゴドメ、アボメ・カラヴィ、アラダ、ボヒコンを通り過ぎるとダッサ・ズーメーに至ります。ダッサ・ズーメーは、コリーヌ県にある 6 つの郡のうちの最南端です。この地域は岩だらけの丘陵地帯で、巨大な花崗岩の塊は、遠い昔の巨大な山々を想像させます。

ダッサ・ズーメーではカトリック教会を過ぎ、ジェコ・ホテルに続く道に入ります。突き当たりを右に曲がると、その道はダッサ・ズーメーの市場に向かいます。右手には巨石が丘へと連なっています。その岩の隙間には、驚いたことに家が建っています。－市場で左折して別の道路に入り、線路を渡ります。その後は赤土の道をほぼ真っ直ぐ進むと、2021 年に地元の幼稚園の建物を建てたエロコイヤに入ります。私たちの日産車を見つけると、人々は駆け寄ってきて嬉しそうに挨拶してくれます。まるで故郷に戻ったような心地です。短い休憩を取ったあと、小川を渡り、T 字路を右折すると、アバグーレ村に到着しました。

道路の右側には、2 つのグループを持つアバグーレ公立小学校があります。生徒たちは、それぞれ 3 つの教室を擁する 4 棟の堅固な校舎で学んでいます。ベナン政府は、子どもたち、特に村の子どもたちが 1 年生になる前にフランス語に慣れることができるよう、幼稚園の設置に力を入れています。幼稚園がない場合、子どもたちは家庭で現地の言葉しか話さないため、学校の授業は大変困難なものとなります。アバグーレの幼稚園は、2012 年 10 月 11 日付の番号 2864/MEF/MEMP/DC/SGM/DPP/SP で登録されています。政治的な理由から、この幼稚園は人里離れた不便な場所に建てられました。家から遠すぎるとして、村人たちはそれを受け入れず、小学校の敷地内に移転することを申請し、承認されました。これにより、年上の子供が弟妹を学校に連れて行き、また家に連れて帰ることができるようになります。昼時には、食堂で小さな子どもたちの食事もできます。しかし、まずは新しい建物が必要です。古い建物は、農作物の保管場所や会議室としての転用が検討されています。

地区の責任者と保護者たちは、エロコイヤのように、親しみやすい教室とトイレを備えた建物を子供たちのために建ててほしいと私たちに求めています。そこで私たちは次のことを計画しています：

1. 2 教室と園長室、教材用の倉庫を擁した建物の建設。各教室には大きな壁画のほか、プレイハウスとクローゼットを設置します。園長室には収納棚を 1 台、倉庫には棚を 2 台設置します。

費用：39,000 ユーロ

2. 4つの個室を持つトイレの建設。

費用：6,000 ユーロ

3. 庭への遊具の設置（滑り台、回転遊具、ブランコ）

費用：2,000 ユーロ

4. 人件費：バイヤー229 ユーロ x 6 = 1,374 ユーロ、工事技術者 305 ユーロ x 6 = 1,830 ユーロ

合計 3,204 ユーロ

5. 建設工事管理費：4,000 ユーロ

6. また、小学校の2つのグループの児童が合計4つのトイレしか利用できないため、小学校用に8つの個室を備えたトイレの建設を提案します。

費用 8,000 ユーロ

プロジェクトの総費用は 62,204 ユーロ、
総費用の 25%は 15,551 ユーロです。